

市の人事行政の運営状況などを公表します

市は、公平性と透明性を高めるため、地方公務員法と渋川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の規定に基づき、職員の給与や定員などの概要をお知らせします。詳細は、市ホームページに掲載しています。右の2次元コードからアクセスできます。
詳しくは、**本人事課**(☎2362)へ。



職員の任免および職員数に関する状況

(1)部門別職員数 (各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	
	R4年	R5年		
一般行政部門	議会	6人	6人	0人
	総務	154人	156人	2人
	税務	48人	48人	0人
	労働	1人	1人	0人
	農林水産	33人	33人	0人
	商工	20人	22人	2人
	土木	78人	77人	△1人
	民生	106人	107人	1人
	衛生	52人	50人	△2人
	小計	498人	500人	2人
特別行政部門	教育	131人	129人	△2人
普通会計	計	629人	629人	0人
公営企業等会計部門	水道	24人	25人	1人
	下水道	22人	22人	0人
	その他	44人	45人	1人
	小計	90人	92人	2人
合計	719人	721人	2人	

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、再任用短時間勤務職員、非常勤職員を除いています

(2)令和4年4月2日～令和5年4月1日採用者数

	採用試験応募者	採用者
一般事務	211人	13人
うち障害者枠	7人	2人
うち氷河期世代枠	60人	2人
土木技師	11人	2人
うち氷河期世代枠	1人	0人
建築技師	2人	1人
うち氷河期世代枠	1人	0人
保健師	8人	2人
保育士	10人	2人
栄養士	12人	1人
指導主事	—	3人
総数	254人	24人

(3)令和5年度再任用職員数

	常時勤務	短時間勤務
一般行政職	0人	43人
その他	0人	9人

※再任用職員は、60歳以降の退職者を任期を定めて採用する職員です(令和5年の制度改正前の再任用職員である暫定再任用を含む)

(4)令和4年度退職者数

定年退職	応募認定退職	普通退職	免職	その他	計
9人	1人	11人	0人	1人	22人

人件費の状況

(1)職員の給与の状況(普通会計決算 ※人口は令和5年1月1日現在)

	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
R4年	7万3,968人	355億563万2千円	15億9,992万9千円	62億1,857万6千円	17.5%

※人件費には、給与、退職手当等の手当、特別職に支給される給料、報酬などを含みます

(2)職員給与費の状況(普通会計決算)

	職員数(C)	給与費				1人当たりの給与費(D/C)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(D)	
R4年	629人	24億5,886万9千円	5億1,648万9千円	9億4,913万2千円	39億2,449万円	624万円

※職員手当には、退職手当は含まれません

(3)職員の平均給与 (令和5年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	32万2,222円	38万6,919円	41.6歳
技能労務職	35万4,865円	38万4,935円	54.4歳

※平均給与月額とは、給料と職員手当(期末勤勉手当、退職手当を除く)の合計の平均です

(4)職員の初任給の状況 (令和5年4月1日現在)

区分	渋川市	群馬県	国	
一般行政職	大卒	18万5,200円	19万200円	18万5,200円
	高卒	15万4,600円	15万7,900円	15万4,600円
技能労務職	高卒	15万4,600円	15万3,500円	—

(5)職員の級別職員数の状況(一般行政職)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
標準的な職務内容	主事・技師	主事・技師	主査・主任	統括主幹・主幹	課長補佐	課長	参事	部長	
職員数	15人	88人	145人	151人	43人	41人	7人	11人	501人
構成比	3.0%	17.6%	28.9%	30.1%	8.6%	8.2%	1.4%	2.2%	100%

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です

(6)職員手当の状況

①期末勤勉手当の支給割合 (令和5年4月1日現在)

区分	期末手当	勤勉手当
6月分	1.2月分	1.0月分
12月分	1.2月分	1.0月分
計	2.4月分	2.0月分

※職務上の段階、級などによって5～15%の加算措置があります ※支給率は国と同じです

②退職手当の支給割合 (令和5年4月1日現在)

区分	自己都合	定年・応募認定
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

※その他の加算措置:定年前早期退職特例措置(2～45%加算)

③時間外勤務手当支給状況 (令和5年4月支給分)

支給額	支給職員数	1人当たり支給月額
1,752万7,852円	428人	4万953円

④特殊勤務手当の支給状況 (令和5年4月支給分)

区分	内容
職員全体に占める手当支給職員の割合	7.0%
支給対象職員1人当たり平均支給月額	2,155円
手当の種類()内は水道	9(3)種類
代表的な手当の名称	清掃業務手当、税務事務手当

⑤扶養・住居・通勤手当の内容 (令和5年4月1日現在)

扶養手当	▷配偶者、父母など=1人につき月額6,500円(8級職員は3,500円) ▷子=1人につき月額1万円 ▷満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子=1人月額5,000円加算
住居手当	▷借家・借間の場合(月額1万6,000円を超える家賃の支払い者)=家賃月額に応じて月額2万8,000円を限度に支給
通勤手当	▷交通機関など利用者=最長期間の運賃負担額に応じて月額5万5,000円を限度に支給 ▷交通用具など利用者=通勤距離に応じて月額3万1,600円を限度に支給

(7)特別職の報酬などの状況 (令和5年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当
給料	市長	82万5,000円
	副市長	73万5,000円
	教育長	66万5,000円
報酬	議長	43万5,000円
	副議長	39万円
	議員	36万円

(5年度支給割合)
6月期 2.175月
12月期 2.175月
計 4.35月
(加算措置あり)

職員の人事評価の状況(令和4年度)

評価の種類	評価期間
能力評価	4月1日から翌年3月31日まで
業績評価	

職員の勤務時間その他の勤務条件(令和4年度)

- (1)勤務時間について
午前8時30分～午後5時15分(休憩時間を除き、1日当たり7時間45分、週38時間45分)
※勤務時間などは勤務場所によって異なります
- (2)年次有給休暇(令和4年の状況)
1年につき20日付与(平均取得日数 12.4日)

職員の休業について(令和4年度)

育児休業	41人	部分休業	16人
------	-----	------	-----

職員の分限および懲戒(令和4年度)

分限処分	降任	0人	懲戒処分	戒告	1人
	免職	0人		減給	1人
	休職	16人		停職	0人
				免職	0人

職員のサービスの状況

営利企業などの従事状況
公務に影響を及ぼさないと判断できる場合、任命権者の許可を得て営利企業などに従事することができます。主なものとしては、消防団や統計調査員などがあります。

職員の退職管理の状況

令和4年度未退職者の状況(課長相当職以上)

公共的団体	その他の民間	本市再任用など
1人	0人	5人

職員の研修の状況(令和4年度)

区分	回数	修了者
階層別研修(新採用職員研修など)	9	171人
教養研修(運転適性検査など)	17	391人
専門研修(法制執務研修など)	304	1,557人
派遣研修(県派遣研修など)	27	50人
自主研修(通信教育など)	2	4人

職員の福祉および利益の保護の状況(令和4年度)

- (1)職員の健康の保持増進対策
健康診断(定期健康診断、がん検診など)
- (2)安全衛生に関する事項
衛生委員会開催、予防接種(破傷風)
- (3)災害補償の実施状況
公務災害認定・補償件数 4件
- (4)互助会(渋川市職員共済会)

項目	金額など
①互助会に対する助成金の額	682万3千円
②会員による掛金の額	1,138万1千円
③公費負担率 ①/(①+②)	37.5%

※助成金の使途
職員の健康管理対策(人間ドック費用一部助成)
職員の団体保険掛金(死亡弔慰金など)

公平委員会の業務の状況(令和4年度)

- (1)勤務条件に関する措置の要求の状況:該当無し
(2)不利益処分に関する不服申立の状況:該当無し